● 記入方法 （記載例）

① 被保険者証記号・番号		③ 被保険者氏名		④ 生年月日		⑤ 性別	⑥ 資格取得年月日	
797	3001	洋菓子	太朗	昭 5 / 平 7	年 0 2 月 0 9 日 2 6	男 1 / 女 2	昭和 / 平成 / 令和	年 0 1 月 0 5 日 0 1
② 個人番号（12桁）								
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2								

⑦ 被保険者の住民票住所	⑧ この届を出す際の標準報酬月額	⑨※ 認定年月日 / 削除年月日
〒 1 7 0 ― 0 0 0 4 東京都豊島区北大塚2-34-22	千円 2 8 0	・ ・ ・ ・

⑩ 異動の別	⑪ 被扶養者の氏名	⑫ 生年月日 / ⑬ 個人番号（12桁）	⑭ 性別	⑮ 続柄	⑯ 世帯	⑰ 職業 / 年間収入	⑱ 被扶養者になった日 / 被扶養者から除かれた日	⑲ 被扶養者になった理由 / 被扶養者から除かれた理由
⑳ 住所（被保険者と同居の場合は住所欄の記入は不要です。別居の場合は住民票住所をご記入し、住民票住所と居所が異なる場合は居所欄もご記入ください。）								
追加 / 削除	(ﾌﾘｶﾞﾅ) ヨウガシ / 洋菓子 ハナコ / 花子	昭和 / 平成 / 令和 0 3 年 0 5 月 1 6 日 9 8 7 6 5 4 3 2 1 0 9 8	男 / 女	妻	同居 / 別居	無職 円 0	平成 / 令和 0 1 年 1 2 月 0 1 日	新規・出生・結婚・就職 離婚・その他（　　） 退職（失業給付受給予定・有・無） 死亡（令和　年　月　日）
	住民票住所 〒　―			居所	〒　―			

【被扶養者(異動)届に添付する書類】　○・・・必ず添付が必要です

続柄＼書類		被扶養者現況書	戸籍証明書類	住民票謄本（記載事項省略不可）※3	年間収入額証明できるもの ※1	
父母・祖父母		○	―	○	○	
義父母・義祖父母		○	①	○	○	①・・・被保険者との関係(続柄)が分かるもの
配偶者	妻	△	―	―	○	
	内縁の妻・夫	○	①	○	○	①・・・被保険者分と内縁の妻・夫分の両方
	夫	○	―	―	○	
子	18歳未満	―	―	※2	△	△・・・就労している場合
	18歳以上	△	―	※2	△	学生は在学証明書または学生証の写し △・・・学生で収入がない場合は省略可
兄姉弟妹・孫	18歳未満	○	―	○	△	△・・・就労している場合
	18歳以上	○	―	○	△	学生は在学証明書または学生証の写し △・・・学生で収入がない場合は省略可
その他(甥・姪等)の親族		○	①	○	○	①・・・被保険者との関係(続柄)が分かるもの

被扶養者となるためには・・・

◇同居の場合
認定対象者の年収が130万円未満(60歳以上または障害者の場合は180万円未満)で、被保険者の年収の2分の1未満であること。

◇別居の場合
認定対象者の年収が130万円未満(60歳以上または障害者の場合は180万円未満)で、被保険者からの援助額より小額であること。

●被扶養者の『収入』とは、給与・事業収入のほか、**非課税交通費**・各種年金・失業給付・利子・配当・不動産収入・生活保護費など継続性のある収入すべて含みます。

※1 ・働いている場合・・・直近3ヶ月分の給与明細書の写し
・働いていない場合・・・非課税証明書
・退職による扶養追加・・・退職日が確認できる書類
※2 ・女性の被保険者がお子様を扶養に入れる場合
※3 ・世帯全員が載っているもの。別に18歳以上(学生以外)の方が同居している場合は、その方の収入が分かる書類

状況に応じ添付する書類
◎失業給付を受けられる方・・・雇用保険受給資格証(１面・3面)の写し
◎年金(老齢・遺族・障害)受給者の方・・・直近の年金額通知書(ﾊｶﾞｷ)の写し、または年金の源泉徴収票の写し
◎障害者で収入のある方・・・身体障害者手帳の写し
◎自営業の方・・・確定申告書・収支内訳書・青色申告決算書の写し
◎別居の方・・・住民票謄本
被保険者からの毎月の仕送り額が確認できる書類【預金通帳(写)・現金書留(控)等】
手渡し(不可)

その他・・・「被扶養者現況書」は当組合ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞよりﾌﾟﾘﾝﾄｱｳﾄができます。
被扶養者認定の内容により、追加書類が必要になる場合があります。